

STAY HOME HUMAN! 3DAYS



what's

詩人 アーサー・ビナードが語る ～世界でいちばん『ありえない!』絵描き～ エリック・カール

『はらぺこあおむし』を生み出した絵本作家がわたしたちになにを残したのか。15年にわたりエリック・カールの翻訳に取り組んだアーサー・ビナードが、その奥の奥まで語ります!



★9月10日(金) 18:00～21:00

@北海道クリスチャンセンター チャペル
(札幌市北区北7西6) 定員 40名
料金: 予約1500円 当日2000円

《対談》

アーサー・ビナード & 片岡ジョージ

詩人と漫画家のひそひそ話

コロナ騒動の

本当のこと



こっそり

教えちゃいます。



★9月11日(土)13:00～16:00

@ドラマシアターども <https://dorama-domo.com/>
(江別市2条2丁目7-1 JR江別駅徒歩5分)
料金: 予約2000円 当日2500円 定員 30名

漫画家 片岡ジョージ トークライブ!

”コロナは概念”

～漫画と写真で振り返るコロナ騒動～



★9月12日(日)13:30～15:30

9月10日と同じ会場に変更になりました!
@札幌カフェ (札幌市北区北8西5 北条通り沿い)
料金: 予約1500円 当日2000円 定員 40名

◎ご予約・お問合せ: whats.everything@gmail.com

※予約受付は9月9日(木)17時まで。定員に達した場合は当日券の販売はありません。

主催: what's

<https://whats-everything.jimdofree.com/>

★アーサー・ビナード Arthur Binard★

詩人。1967年、アメリカの五大湖に囲まれたミシガン州生まれ。父親とたびたび釣りをして川と湖の生き物に魅せられる。高校生のころから詩を書き出し、ニューヨーク州コルゲート大学で英文学を学ぶ。卒業と同時に来日、日本語でも詩作を開始。2001年に第一詩集『釣り上げては』（思潮社）が中原中也賞に選ばれる。絵本に『ここが家だ ベン・シャーンの第五福竜丸』（集英社）、『さがしています』（童心社）、『ドームがたり』（玉川大学出版部）など。文化放送のラジオ番組「アーサー・ビナード 午後の三枚おろし」が平日の午後放送されている。日米の歴史や経済についても言及し、社会問題に対しての提言でも注目を集める。

2012年広島文化賞受賞。

「ありえない！」翻訳者。



★ 片岡ジョージ ★

1985年生まれ。元保育士。
2011年に結婚し、現在は息子2人と娘1人の5人暮らし。主夫として6年修行したのち実演販売士として働き始める。仕事の依頼が増えてくるもコロナで全てキャンセルに。そんな折、ふとしたキッカケで描き始めたコロナの風刺4コマがSNSで人気となり「コロナは概念★プランデミック」(ヒカルランド)をスピード出版。暗くなりがちな実際のニュースや時事ネタをクスリと笑えるブラックユーモアに転換し、人気を博している。

https://twitter.com/oekaki_George/



★ 世界でいちばん『ありえない!』絵描き エリック・カールさんについて ★

Eric Carle(1929~2021) アメリカのニューヨーク州に生まれ、ドイツで育つ。シュトゥットガルトの美術アカデミーで美術を学び、卒業後アメリカへ戻ってグラフィックデザイナーとなる。1968年に出版した絵本『1、2、3 どうぶつえんへ』がボローニャ国際児童図書展グラフィック大賞を受賞。以降、絵本作家として活躍。世界的なベストセラー『はらぺこあおむし』をはじめ、『パパ、お月さまとって!』『だんまりこおろぎ』『たんじょうびのふしぎなてがみ』『ホットケーキできあがり!』『プレッツェルのはじまり』など、作品多数。2002年、マサチューセッツ州に〈エリック・カール絵本美術館〉を設立。2003年、ローラ・インガルス・ワイルダー賞を受賞。

